

平成30年住宅・土地統計調査結果(総務省統計局)

1 調査の対象

平成27年国勢調査の調査区の中から全国平均約5分の1を抽出し、これらの調査区で平成30年2月1日現在に設定した単位区のうち約22万単位区について調査を実施。当市では、405調査単位区、6,885世帯を対象に調査を実施。

2 調査結果

図1 H30住宅の種類別

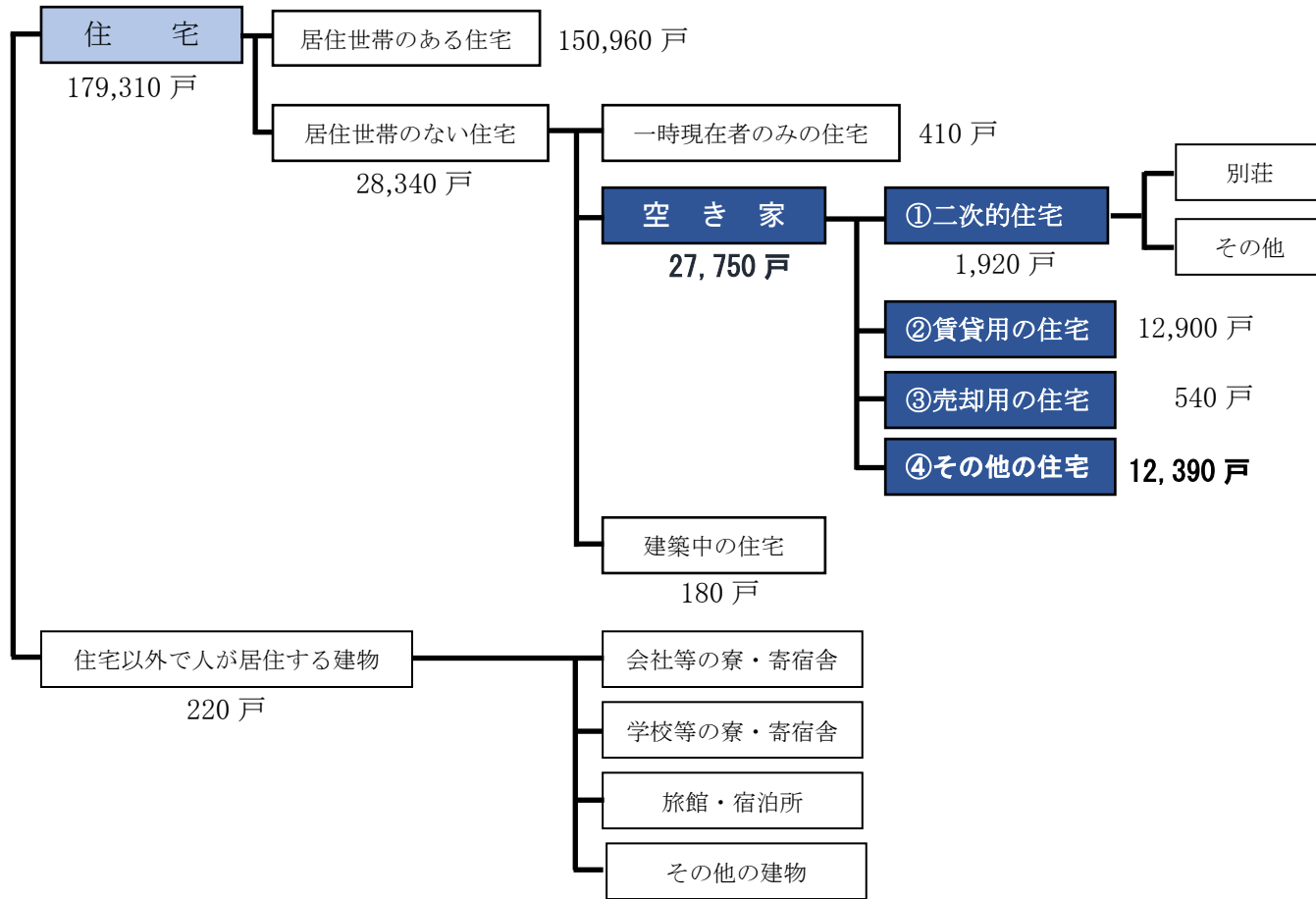


図2 住宅総数、空き家数、空き家率の推移

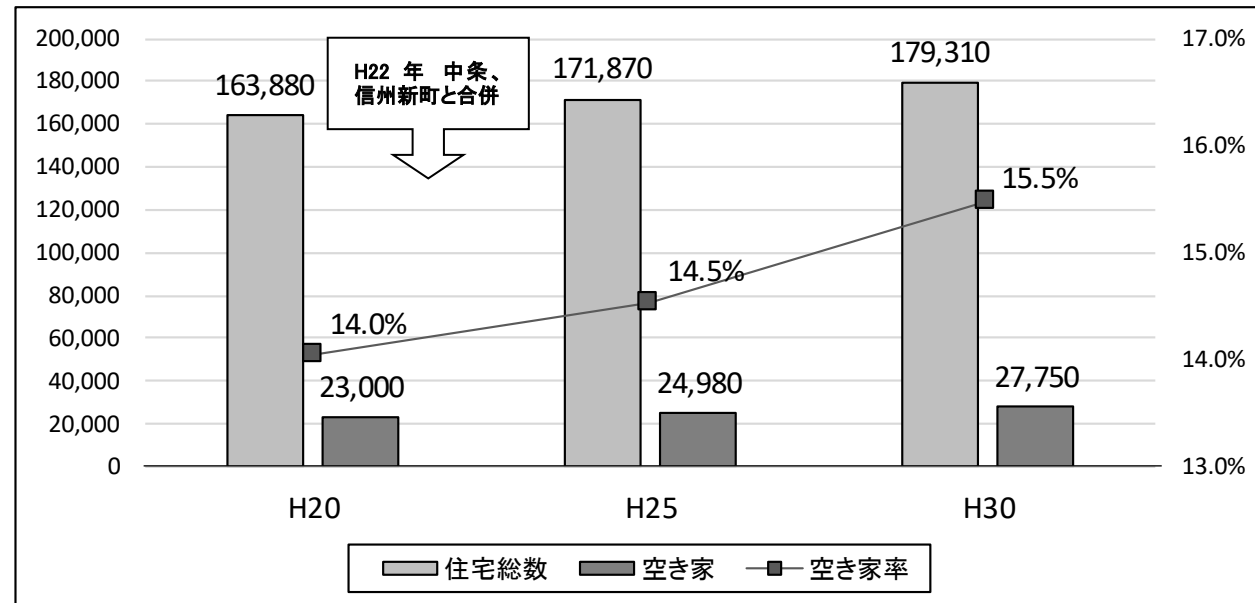


表1 全国、長野県、長野市の比較 (H20~H30)

	平成20年			平成25年			平成30年		
	住宅総数 (戸)	空き家数 (戸)	空き家率 (%)	住宅総数 (戸)	空き家数 (戸)	空き家率 (%)	住宅総数 (戸)	空き家数 (戸)	空き家率 (%)
全国	57,586,000	7,567,900	13.1%	60,631,000	8,196,400	13.5%	62,407,400	8,488,600	13.6%
長野県	946,300	183,000	19.3%	982,400	194,100	19.8%	1,007,900	197,300	19.6%
長野市	163,880	23,000	14.0%	171,870	24,980	14.5%	179,310	27,750	15.5%

図3 空き家の建て方別、種類別 (H20~H30)

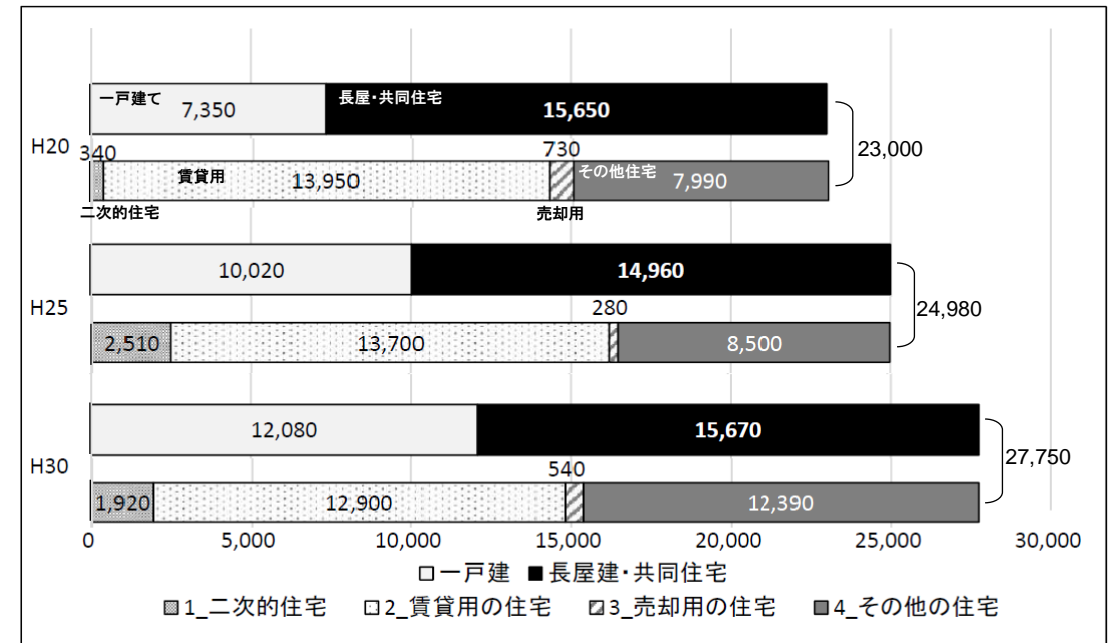


図4 H30 空き家の種類別

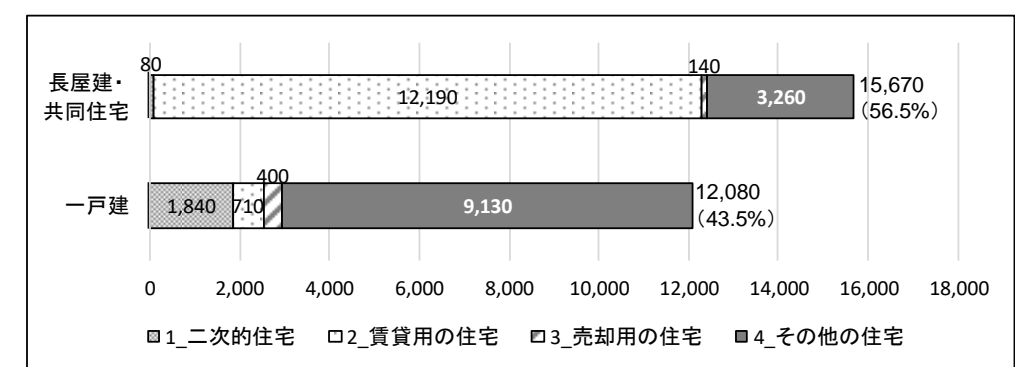


図5 一戸建て空き家の種類別腐朽・破損の状況 (H25~30)

